

【ねがいはしては】

第24号

平成2年4月26日
共和珠算塾 新浜

見た目のことで、とかく全体を判断してしまうのが世の常かもしれません。第一印象が大事だと言われるのもそのためでしょう。

先日ふとしたことから、ある詩にめぐりあいました。

相田みつをさんの書かれたその詩は

花を ささえる 枝
枝を ささえる 幹
幹を ささえる 根
根は 見えねんだなあ

テレビに映っていたのをあわてて書いたもので、ちょっと自信がありませんが、私は、まさに子どもたちとのふれあいの中にも、この気持ちを、と感じました。

4月3日の遠足の時、4年生の男の子が体の具合が悪くなりました。一緒の仲間たちとは、行動をとるのにつらいようです。そこで、ひとりぼっちにするのもかわいそうなので、2年生のTくんは君のグループに入れてあげてとたのみました。「うんいいよ」とすると彼は、ふたつも年上の彼の肩に手をのぼして、のぞきこむように「だいじょうぶ？」と言って歩いています。こっけいにも見えるその後ろ姿が今でもはっきりと目に焼き付いています。

前回（3月17日）の教室での検定試験で、1時間目で練習して、2時間目で検定を受けるとのYちゃんの申し出がありました。（このスタイルで受験する子が多い）ところが1時間目にYちゃんは突然鼻血を出しました。なかなか止まらず待合室で横にさせました。次の授業を待っていた子に介抱をたのんで、なんとかその時間中に血は止まりました。そしてりっぱに2時間目に検定を受けて帰りました。

その日、お母さんよりご丁寧なお詫びのTELをいただきました。そしておどろいたことにYちゃんは、その日熱を出していたこと、お母さんが休みなさいと促したにもかかわらず出かけたことを聞き、胸を熱くしました。

「だいじょうぶ？」と肩に手を回そうとするTくん。肩を落としながら、そのやさしさを受け止めてくれた4年生、二人ともきっと思いやりのある人になってくれることでしょう。ありがとう。

私に熱のあることを言わずに、服をよごしながらも2時間も頑張ったYちゃん（当時2年）、先生もそのことを思い出すたび、頑張らなくちゃとはりきります。お礼を言います。ありがとう。

今年もどんなことを子どもたちが教えてくれるか、とても楽しみです。

その子の根っこが見えたとき・・・とてもうれしくなります。

☆5月の予定

5月12日（土）	217回検定試験申し込み締め切り
26日（土）	珠算検定下級本番・・・共和珠算塾
	暗算検定全級本番・・・〃
27日（日）	珠算上級検定・・・中央商業高校
	集合等くわしいことは後日お知らせします

*新学期の新入生の方の中に、通塾バッグが間にあわず、たいへんご迷惑をおかけしております。届きしだいお渡ししますので、今しばらくお待ちください。

*毎週土曜日、午後2時から30分間、2年生以下を対象に「九九」あそびをします。
ゲームをしながら、すこしずつ覚えていきます。